

歩く会5月例会**八溝山から袋田の滝まで**

今回は、茨城県の「八溝山」そして憧れの「袋田の滝」までの「遠っ走り」です。

高速道路を乗り継ぎ「八溝山」に向かう私たちは車に揺られて夢見心地でしたが、その間も朝一番乗り込んだ車中で聞いた、「けんちん蕎麦が美味しい！！」この一言がずっと私の頭の中でリフレインしていました。



八溝山は茨城県で一番高い山です。頂上まで車で行くことができ、私たちは頂上展望台からの景色を眺めて急ぎ「袋田の滝」へと向かいましたが、八溝山は新緑がやさしい影を作ったハイキング道路があり、「ここをゆっくり歩くのも素敵だろうな」と思ったところです。

袋田の滝に着くと、「滝に直行する組」と、「月居山に登り滝を上から見て降りてくる組」と二手に分かれ行動です。

滝組は、トンネルを抜けると「滝のこんな近くにまで来られるとは、なんたる絶景！」とばかりに、轟音とともに、飛沫を浴びながら滝を楽しみました。お昼には、滝組全員で朝から気になっていた「けんちん蕎麦」を食べることになり、おなかもいっぱいとなりました。

山組は、なんと途中の道が分かりづらく、なかなかの登山となつたそうで、集合時間になり、ちょっとお疲れ気味で駐車場に戻つてきました。ゆっくり滝を楽しんだ組と、登山を楽しんだ組それぞれの思い出を胸に、一路桐生俱楽部へと無事に帰つてまいりました。

また、こんなに楽しい「歩く会」に、次は皆様も参加しませんか、お待ちしていますよ。

(平岩千鶴子 記)


**歩く会 6月例会
赤城の荒山高原と鍋割山登山**

6月1日 通常第2日曜の例会日、梅雨入りを考慮して、第1日曜日に変更。参加者4名、車1台で出発。前日の雨も上がって、何とか持ってくれそうな空模様。姫百合駐車場は満車で、駐車スペースを探すのに苦労した。登山道は駐車場の脇から荒山高原へ、岩の露出した道を1時間、荒山高原に到着。そこは今を盛りと咲くヤマツツジが満開で、ハイカーで大賑わいだった。そこから鍋割山頂への道は1時間、ぬかるんだ道に注意しながらの歩きとなった。歩き始めは低く垂れこめた雲の影響で、下界の景色は全く見られなかったが、時間の経過とともに